

平成28年度 決算審査特別委員会 主なQ&A

(分科会) 平成29年10月23日～25日

◎企画振興課関係

問1

ペル温泉のロボット「ペッパー君」について、不要ではないかとの町民の声があるが？

答1

3年間のリース事業のため、その結果を見て判断したい。



問2

ペル温泉利用時に、町内利用者に特典を与える考えは？

答2

現行70歳以上の利用者に入館料を300円にするなどの対策を講じているので、現行のままとしたいが、今後については検討したい。

問3

地域おこし協力隊の業務は現状での形で彼らの能力を出せる形になっているか？

答3

採用時の条件で農業を中心に活動してもらうこととして、活動範囲がある程度制限されている。

問4

高校通学支援の現状は？

答4

現在74名に1か月定額2千円を商工会商品券で支援している。



◎健康福祉課関係

問1

特定健診の受診状況は？

答1

平成29年度は28年度よりも増加傾向にある。

問2

外出支援サービスとは？

答2

公共交通機関を使えない住民のための事業。例えば医療機関の受診、役場に用事があるときなど。

問3

外出支援サービス事業の住民周知は？

答3

住民に対する周知は足りないと考えている。今後、周知の徹底を図りたい。

問4

水道料金助成制度の現状は？

答4

申告制なので制度を知らない住民が多いように周知を行っている。

問5

本町において高齢者等の災害時の避難者は何名くらいを想定しているのか？

答5

現在、避難者数については想定していないが、今後精査していきたい。

問6

保育所の臨時を含めた保育士数は何名か？また、業務量が減少しているようだがその理由は？

答6

保育士数は10名で、再任用職員1名と保育補助員1名の配置による効果と考えている。

ただし、保育士はまだ不足の状況で、賃金も他と比較すると安価である。



◎建設課関係

問1

町営バスの市街地運行の現状と課題は？

答1

1 便当たりの乗車状況は、平成27年5・04名、平成28年3・06名、平成29年9月末で2・5名。課題は維持経費と費用対効果である。

問2

維持補修費で雨竜川の委託料とは？

答2

築堤の草刈経費である。

◎住民課関係

問1

本町では居宅介護に力を入れていますが、支出減となっているのはなぜ？

答1

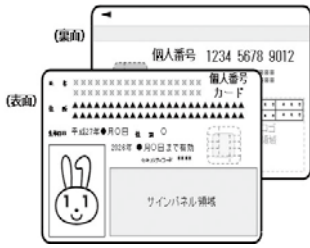
総合事業へ移行したため。

問2

マイナンバーカードの交付枚数は？

答2

平成29年9月末で434枚の交付で交付率14・2%となっている。なお、全道の交付率は8・5%という状況である。



◎総務課関係

問1

税金等の未収金対策は？

答1

毎月25日に夜間納税窓口を開設し、分割納入の相談等を実施しているほか、事業主に依頼し給与引き落としなどによる徴収も実施している。

◎教育委員会関係

問1

児童、生徒数の推移は？

答1

小学生は平成29年度が121名、現時点で人数確定の平成35年度には79名（平成39年度確定分の4・5・6年生は33名）の見込み、中学生は平成29年度59名が平成39年度には35名となる見込みで、今後、小中学校の統合等の協議が必要である。

問2

北空知学校給食センターにおいてのアレルギー対策は？

答2

本町ではアレルギーに対する指針を策定しているが、学校給食組合では策定していない。その日のメニューを見て保護者が代替食の準備をしており、保護者が用意した分は給食費から差し引かれる。

問3

図書館の利用状況は？

答3

平成28年度の利用については、延べ698名、1605冊の貸し出しで利用者は微増している。

問4

小学校の臨時職員の賃金とは？

答4

事務生は時給780円、支援職員は1名増員になり2名体制

で時給820円となっている。

問5

小学校グラウンドに土埃防止対策としてスプリンクラーを設置しているがその状況は？

答5

対策の効果がありスプリンクラーの稼働回数も減少傾向にある。

問6

漢字検定や算数検定に取り組んでいるが受験率は？また、受験料の助成状況は？

答6

全員が受験しており、その全額を助成している。

